

立命館生協 新学期キックオフセミナー



[新学期]

取り組み概要

日時：7/2(土)
 場所：立命館大学
 参加者数や組合員の反応：
 約120人の学生委員と生協職員が参加。
 階層関係なく熱心に話合う様子があった。

背景や概要：22年度の新学期活動を振り返り、23年度の新学期に向けて目的を全体で確認するために開催された。学生と生協職員で立命館生協全体の新学期状況を分析し、意思統一を行った。

立命館生協全体で考える
 新学期活動

POINT.1 来年度に向けた早期のスタート



立命館生協の新学期について考える場として新学期キックオフセミナーが開催されました。このセミナーには学生委員と生協職員が参加し、今年度の活動の振り返りをもとに来年度の活動に向けた話し合いが行われていました。

セミナーは、ライフステージ分析の時間、学生生活分析の時間、キャンパス別活動の振り返りの時間、の3つの時間で構成されていました。新学期活動に向けて、いち早くかつ丁寧に動き出すことができます。

POINT.2 学生委員の経験談をもとに

来年度の活動を考えていく中で、状況を分析する時間が設けられていました。そこでは、学生委員自身が入学前どのような様子であったか、入学してからどのような生活をしてきたかを振り返り、新学期時期の学生の様子を分析していました。

この分析の時間では、学生委員と生協職員が模造紙に付箋を貼る形式で意見交流を行っていました。学生委員のエピソードをもとに、多様な視点から学生組合員のことを把握することができます。



POINT.3 今後のビジョンを統一



分析を行った後は、今年度の新学期活動を振り返る時間となりました。まずはキャンパス別で話し合い、来年度はどのような要素を取り入れたいかを考えました。

キャンパス別での振り返りの後は、3キャンパス全体で共有を行い、来年度新学期活動に向けてビジョンを確認しました。キャンパス間の連携を強め、立命館生協全体で意思統一がされています。

